

しているが、特別大きな工事などを除いては、町内業者を中心に指名している。また、一括下請けについては、原則的には禁止されており、下請けに出す場合は関係書類を提出させるなどの指導を行っている。

### 交通安全対策

**問** 上町踏切は、かねてより拡幅の要望があり、1年前には署名を添えて陳情しているが、その後の進捗状況を伺いたい。

**答** 踏切はJRの管理下であるため、以前からもJR側と協議しているが、改善策としては、踏切の統廃合による拡幅と、立体交差や地下道の整備しかなく、現状ではなかなか難しいとの回答



早期改良が望まれる上町踏切

答であった。しかし、平成8年1月に、建設省から「踏切道拡幅に係る指針」の通達が出され、踏切前後の歩道状況等の条件を整えば拡幅も可能ということであるので、今年6月に上町踏切を構造改善箇所として県へ要望した。この道路は、町にとつて重要な幹線道路であり、また、小中学生の通学道路でもあるため、早期改良に努めていきたい。

### 朝市への公的支援

**問** 商店や農業を取り巻く経済情勢が厳しい中で、一部有志が地域の活性化を目的に朝市を開催することだが、町としては支援する考えがあるのか。

**答** 農・商業の活性化のためには喜ばしいことなので、今後も永く続けてもらいたい。支援については、山武郡内で開催されている市町村の状況を参考にするとともに、今後の運営状況を見ながら関係機関と協議して参りたい。

### 道路問題

**問** 町の活性化にも大きな影響を及ぼす主な道路の完成予定、並びに進捗状況について伺いたい。

①大総新道の延長線となる本町地先までの道路整備について。  
②一般県道横芝・山武線の木戸台から中台の改良工事について。  
③主要地方道横芝・下総



大型車の交通量が多く通称「ダンブ街道」ともよばれる横芝・下総線

線の小堤から谷台の歩道整備について、また、主要道路に地域名の看板を設置してどうか。

**答** ①この道路は、横芝・下総線のバイパスとして平成2年に計画検討され、平成4年9月から地元説明会等を行っているが、現在、同意を得られない何名かの方々に協力をお願いしているところであり、着工までには至っていない。しかし、計画からの年数も相当経過しているため、今回の6月補正予算の中で代替地先行取得のための予算計上をするなど、早期に着工できるよう努力している。②木戸台から角田までの区間は、平成3年から用地買収を始めたが、公図と

現況の不一致などにより事務手続き等がかなり遅れ、現在の進捗率は30%程度である。しかしそれも徐々に解決しつつあり、今後は用地買収も進み、工事着工にも入ると思う。さらに角田から中台区間については、現在実施中の道路改良事業の進捗状況をみながら検討して行きたい旨の回答を得ている。③この道路は大型車の通行も多く、早期に歩道設置したいため、昨年より、山武土木事務所や町村会を通じて強く県に要望しているが、同路線で現在工事が進められている寺方から上町までの歩道整備の状況をみながら事業化について検討するとの回答であった。

### 高齢者福祉

**問** 東陽病院南側に建設中の特別養護老人ホームについては、横芝町・光町・野栄町の3町が、土地の提供や財政面で支援していると聞いている。①開設はいつになるのか。②開設した場合、横芝町にとって有利な面は何か。

**答** ①平成9年4月に開設される予定である。②土地や財政面で支援していることから、横芝町を含めて3町の住民が、優先的に入所できることになっている。③待機者は現在、横芝町3名・光町8名・野栄町4名の15名だが、開設時までにはその数は更に増えるものと思われる。

### 商店街の活性化

**問** 当町の商店街は、大型店の進出や経済不況などにより大変厳しい状況下におかれているが、町は、商店街育成の基盤整備と後継者対策についての施策は考えているのか。

**答** これは大変大きな問題であり、今すぐ解決できるものではない。先般、議会の皆さんと視察した山梨県の身延町でも、永い年月をかけ計画的に基盤整備を行ったと聞いている。今後は、先に取得した駅前広場の開発や栗山川拡幅工事なども含めた基盤整備を、商工会を中心にして、商店街の方々と共に考えて行きたい。また、魅力ある商店街ができれば、おのずと後継者問題も解決できるものと思われる。

### 海岸付近の整備

**問** ①横芝海のことものは、昭和47年に当町の観光の目玉として完成し、当時は大変賑わったが、現在は施設の老朽化などで来園者数は半減している。再興するための改修工事などはないのか。②海岸へ通じる新しい道路を建設するなど、海岸地